

ショーンケネディ学長からのメッセージ:校内での活動が再開された時にナイアガラ・カレッジが安全な学習環境を提供する方法

この1か月間で、校内で行われるアクティビティ・クラスを徐々に戻すビジョンが明確になりました。6月上旬に、2020年秋学期に向けた計画を発表しました。この発表は、学生の健康/安全性と学業の質/学生の成功とを両立を考慮に入れ、一部のプログラムでは完全にオンラインでの授業を提供し、いくつかのプログラムではオンラインとオンラインでは受講出来ない限定されたクラスに限り対面式授業を組み合わせました。最近、オンタリオ州政府は、実践的・対面式のクラスを遂行する必要があるプログラムの学生のために、この夏、校内で行われるアクティビティ/クラスの包括的枠組みを公表しました。

校内へのアクセスは夏から9月にかけて強く制限されることが予想されますが、校内での仕事が必要の従業員、リモートでは行えないプログラムの準備が必要、またクラスの提供を行う教授は、本校に到着前に必要な承認と健康診断を受けて場合、校内入校が許可されます。当社の管理チームは慎重な姿勢を取りつつ、校内で随時必要とされる可能性のある他の活動の承認をして行きます。校内で働く必要のない従業員は引き続きリモートワークを継続し、学生がオンラインおよび代替のプログラム発信環境に順次適応できるようにサービスを提供し続けます。学生が対面でのクラスへ出席が必要な場合、いくつかの予防策を講じる必要があります。

私たちは、内部の関係者および公衆衛生局と緊密に連携し、政府の枠組みに沿いながら、校内活動が再開した時に実施される措置に関して最終決定を行います。私たち全員(学生、従業員、訪問者)は、手指衛生と物理的距離(Physical Distance)に関する指示に従うことから、症状が発生した場合に他人を危険にさらすことのないように、安全な学習環境と職場環境を作る責任を共有します。

いくつかの安全策に関する事業計画と手順はまだ確定されていませんが、ナイアガラ・カレッジが安全対策を講じるための主なステップ・内容を共有したいと思います。

正しい出発点へ

カレッジコミュニティを安全を保つために、私たち全員が取らなければならないステップについて、共通の理解を築き上げることが最も重要です。校内施設へのアクセス、校内での適切な衛生対策と保護対策、COVID-19の症状と危険因子に関する重要な情報を含むオリエンテーションとトレーニングプログラムを開発しています。

今後数週間、これらのプログラムに関する追加情報を提供します。

オンライン健康診断

来校する学生と従業員は、他人を危険にさらす可能性のある症状や最近の旅行経歴について尋ねられる“毎日のオンライン健康診断”を行う必要があります。この健康診断は、校内のアクセスポイントでスキャンされるそれぞれの学生・従業員のIDカードにリンクされます。健康診断を完了していないか、健康診断の結果がリスクを示している場合は、入校することはできず、ナイアガラ地域の公衆衛生局に連絡するように案内されます。

キャンパスアクセス

現在の校内へのアクセス手順は、まもなく新しく、より効率的なオンラインプロセスに置き換えられます。

校内へ到着する前に、従業員はオンラインアクセスリクエストフォームを介してそれぞれの学部長または重役から入校許可を得る必要があります。アクセスリクエストは、その日のみまたは最大1週間の期間で許可されます。従業員が入校する場合、入校する理由、どの部屋へアクセスするか、またどの機器を使用するかなど、訪問理由の詳細を明確にする必要があります。この情報は、これらの部屋や機器の消毒・清掃に役立ちます。

学生は、クラススケジュールとオンライン健康診断の結果に基づいて、校内へのアクセスが許可されます。

この制限されたアクセスの手順は、校内アクティビティの再開に間に合うように施行され、最初の学生グループは7月6日にウェランド・キャンパスに戻り実践的なクラスを受講することが許可されます。これらの手順が明確になり次第、詳細は共有されます。

物理的な距離の要件と保護対策

公衆衛生の専門家は、2メートルの物理的距離 (Physical Distance) がCOVID-19の拡散を止める効果的な方法であると明確にしています。全ての学生と従業員は、校内で可能な限り物理的距離を保つ必要があります。ラボ、教室、および共有エリアは必要に応じて物理的距離が取れるように変更されます。物理的距離を取るのが難しい場合やその場所では、布製のフェイスマスクを着用してください。カレッジ全体に、追加の案内標識および教育標識が設置されます。

マスク/個人用保護具 (PPE)

校内にいる全ての学生と従業員に2つの再利用可能な布製マスクを供給する計画を立てています。これにより、物理的距離が取れない場合に想定されるマスク使用がサポートされます。オリエンテーションや継続的な教育活動を通して、マスクやその他の保護具を安全に着用する方法や、これらを使用しなければならぬ状況についてのトレーニングを提供します。研究室での活動や作業が必要な場合、個人用保護具が提供されます。

強化された洗浄

使用が多い場所の洗浄と消毒の強化は継続され、ラボ内では定期的に使用可能な洗浄用の消毒剤と湿紙が完備されます。この春、カレッジ全ての施設に追加の手指消毒ステーションが設置されました。

校内での活動の再開に向けて、これらの重要なステップについて、今後数週間でさらに情報を提供します。

校内に戻るための第一歩を踏み出す準備をしている間の、全ての学生と従業員の絶え間ない忍耐とその理解に感謝したいと思います。

学生と従業員の健康と安全は、ナイアガラ・カレッジの最優先事項であり続けます。今後数週間から数か月の間に様々な安全対策が提供されるにつれ、私たち一人ひとりが、カレッジのコミュニティを保護する上で、個人としてもチームとしても、重要な役割を果たすことになるでしょう。

これらの異常な時期を乗り越え、#NCTogetherとして、この途方もない困難を乗り越えられる力があると確信しています。